



4月号②
2025.4.11(金)

文責 本宮小校長 佐久間仁

そして、学習や生活、運動、係や委員会、クラブ活動や部活動、学校行事など、自分は学校生活のどの場面で何を頑張るのか、具体的な目標（めあて）を立ててみるといいと思います。

ランドセルに夢と希望を詰め込んで、七十五名が入学しました。ご入学を心からお祝いします。

入 学おめでとう



九日には、校外子ども会、交通教室を行いました。登校班ごとに安全な登下校の仕方を話しました。交通教育専門員の長尾様から、六年生に交通安全推進委員の委嘱状を交付していただきました。

交通ルールを守ろう



それは、「①命・②優しさ・③感謝・④努力」です。

まず、自分や周りの人の命を大切にしましよう。また、困っている人に対する優しさと、自分に優しくしてくれる方への感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。

そして、自分の目標に向かって日々努力することを心がけていきましょう。

そのためには、自分はいろんなことがしたい、こんなことなどがであるようになりたい」と思う気持ち、夢や希望を持つことが大切です。

などを心がけて、日々の練習に励んだそうです。その結果、世界を代表するスーパースターになりました。

目標（めあて）は、日々の生活を頑張る力を与えてくれます。特に一学期は、一年のスタートの大変な学期です。何事に対してもやる気を出して本気になつて取り組むことで、大きな成長につながります。なりたい自分の姿に一步ずつ近づけるよう、日々努力を重ねていきましょう。」

- 仲間を思いやる心



アメリカ大リーグで活躍する大谷翔平選手は高校時代に「目標達成表」というものを作りました。大谷選手はプロになるために必要なことは何か、具体的に何をするかを考えました。

「毎日から、皆さんが楽しい学校生活を送るために、守ってほしいことが三つあります。

子どもたちの様子ですが、信号が赤に変わったのに横断しようとしたり、歩道からはみ出して歩いたりする姿が見られます。また、路上で遊んだり、急に駆け出したたりする姿も見かけます。道路では「あそばない・ふざけない」道路を渡るときは「とまる・みる・まつ」を指導してまいります。

ご家庭でも、家を出る際に「車に気を付けて」の一聲をかけていただくようお願いします。

慣れない生活で疲れて帰ると思
います。夜は早めに休んで、元気
に登校できるようご配慮ください。

もちろん、困ったときや分から
ないことがあつたら、いつでも先
生や上級生のお兄さん、お姉さん
にきいてください。」

【お願い】新メールシステム「リー
バー」の登録はお済みでしょうか。緊急時などに使用しますので、できるだけ早く登録を済ませてください。